

出雲市中小企業景況調査報告書

〈2025年1～3月期〉

1. 調査期間 令和7年4月1日(火)～令和7年5月9日(金)

2. 調査対象企業 出雲市内事業所 180社 回答数 167社 回答率 92.8%

業 種	出雲商工会議所 管内		平田商工会議所 管内		出雲商工会 管内		斐川町商工会 管内		合 計	
	対 象 企 業 数	回 答 企 業 数	対 象 企 業 数	回 答 企 業 数	対 象 企 業 数	回 答 企 業 数	対 象 企 業 数	回 答 企 業 数	対 象 企 業 数	回 答 企 業 数
建 設 業	13	12	4	3	4	4	4	4	25	23
製 造 業	18	17	7	7	6	6	5	5	36	35
卸 売 業	9	9	2	2	3	3	3	3	17	17
小 売 業	23	19	9	9	8	7	9	8	49	43
サービ ス 業	27	26	8	7	9	7	9	9	53	49
合 計	90	83	30	28	30	27	30	29	180	167

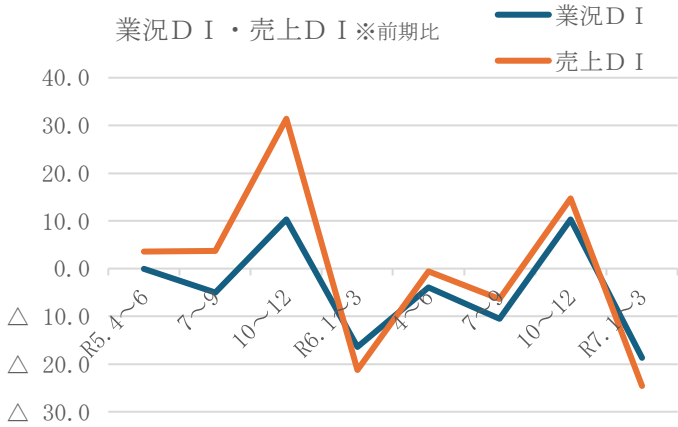
3. 調査実施機関 出雲商工会議所、平田商工会議所、出雲商工会、斐川町商工会

今期(2025年1～3月)の概要

本調査は、出雲商工会議所が平田商工会議所、出雲商工会、斐川町商工会と共同で市内事業所から調査対象事業所 180 社を選定し実施しています。

※D I (業況判断指数)とはディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略
D I = 「増加」「好転」したなどとする企業割合 - 「減少」「悪化」などとする企業割合

概況		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2024年10～12月)比	△ 18.7	10.3	△ 29.0
	前年同期(2024年1～3月)比	△ 10.2	△ 0.6	△ 9.6
	来期(2025年4～6月)見通し	△ 8.4	△ 20.5	12.1
売上D I	前期(2024年10～12月)比	△ 24.6	14.7	△ 39.3
	前年同期(2024年1～3月)比	△ 8.4	1.9	△ 10.3
	来期(2025年4～6月)見通し	△ 15.0	△ 19.9	4.9
設備投資	今期(2025年1～3月)実施	43.7	50.0	△ 6.3
	来期(2025年4～6月)計画	44.7	37.7	7.0



主な内訳… OA機器30.1% 機械・備品27.7%
主な内訳… 機械・備品28.6% 車両運搬具25.0%

経営上の問題点について以下を1位にあげる事業所割合

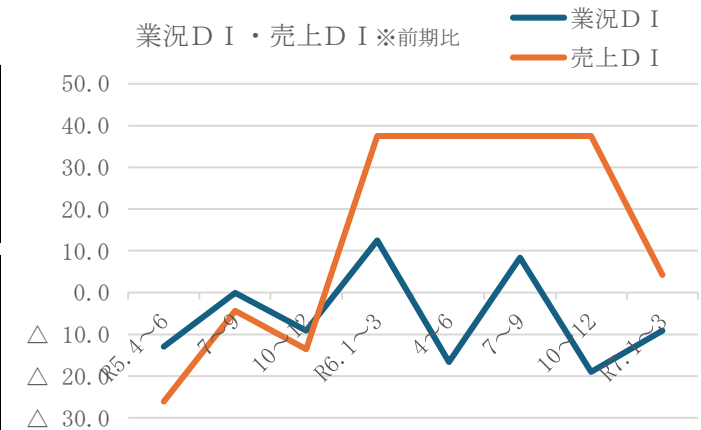
需要の停滞、受注減少	33.1%	30.0%	3.1%
材料(原材料)等仕入価格の上昇	23.6%	17.9%	5.7%

業況D I・売上D Iは前期比・前年同期比・来期見通しすべてでマイナスとなりました。特に物価高騰による買い控えや仕入価格の上昇が深刻化しており、多くの事業所が問題視しています。そのため、経営上の問題点として「需要の停滞、受注の減少」を挙げる事業所は前期より2.6%増加、「材料(原材料)等仕入価格の上昇」を挙げる事業所は前期より5.7%増加しました。また、「従業員の確保難」は前期より2.1%減少したものの、依然として高い水準にあり、建設業・サービス業で1位となっています。その他、製造業ではトランプ関税の影響が出始めているとの声があり、今後の動向に注意が必要です。

業種別景況調査の主要D I

1. 建設業

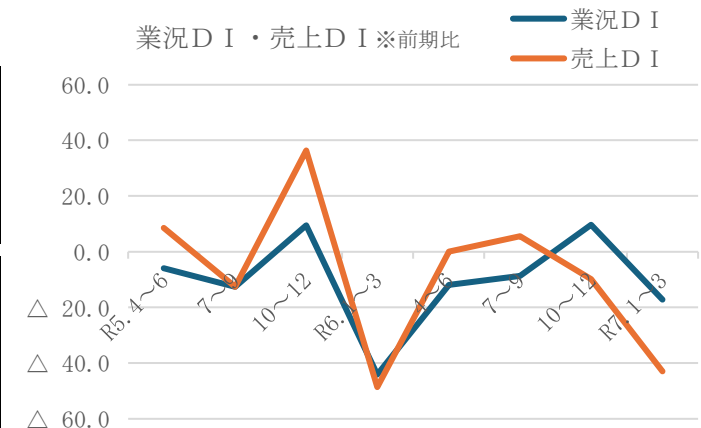
		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2024年10～12月)比	△ 9.1	△ 19.0	9.9
	前年同期(2024年1～3月)比	△ 8.7	△ 9.5	0.8
	来期(2025年4～6月)見通し	△ 26.1	△ 38.1	12.0
売上D I	前期(2024年10～12月)比	4.3	△ 28.6	32.9
	前年同期(2024年1～3月)比	4.5	△ 4.8	9.3
	来期(2025年4～6月)見通し	△ 47.8	△ 42.9	△ 4.9



手持ち工事の完成もあり、売上D Iは前期比4.3、前年同期比4.5とプラスに転じました。しかし、公共工事等の案件が完了したことを受け、受注が減少し、来期見通しは業況D I・売上D Iともに大幅に悪化となりました。

2. 製造業

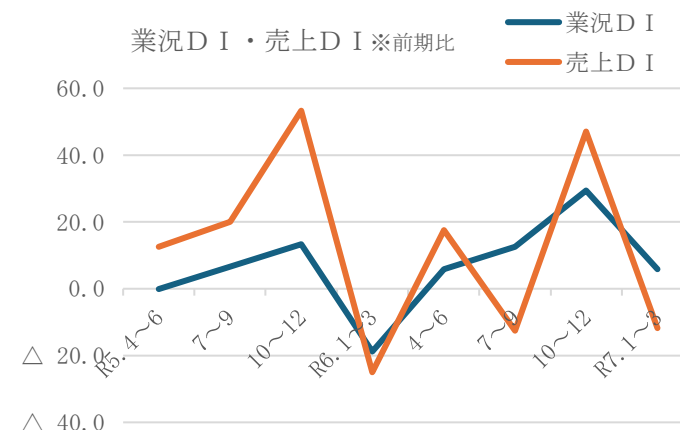
		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2024年10～12月)比	△ 17.1	9.7	△ 26.8
	前年同期(2024年1～3月)比	△ 14.3	△ 6.5	△ 7.8
	来期(2025年4～6月)見通し	△ 14.3	△ 19.4	5.1
売上D I	前期(2024年10～12月)比	△ 42.9	△ 9.7	△ 33.2
	前年同期(2024年1～3月)比	△ 11.4	△ 19.4	8.0
	来期(2025年4～6月)見通し	△ 25.7	△ 22.6	△ 3.1



業況D I・売上D Iともに前期比・前年同期比・来期見通しのすべてでマイナスとなりました。「需要の停滞、受注減少」が著しく、半数以上の事業所が経営上の問題点の1位として挙げています。

3. 卸売業

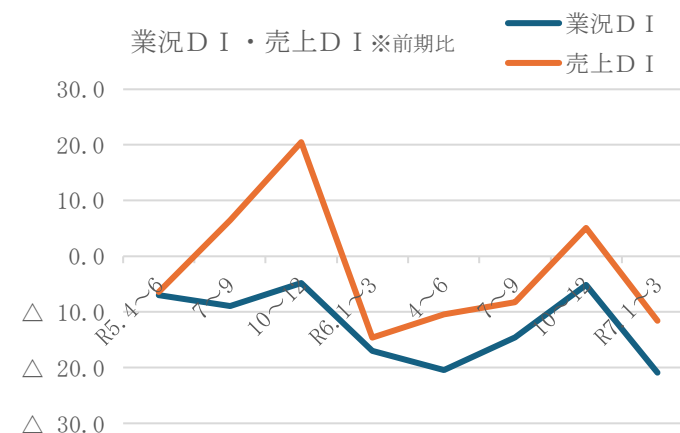
		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2024年10～12月)比	5.9	29.4	△ 23.5
	前年同期(2024年1～3月)比	0.0	5.9	△ 5.9
	来期(2025年4～6月)見通し	0.0	△ 29.4	29.4
売上D I	前期(2024年10～12月)比	△ 11.8	47.1	△ 58.9
	前年同期(2024年1～3月)比	△ 23.5	5.9	△ 29.4
	来期(2025年4～6月)見通し	5.9	△ 17.6	23.5



売上D Iは前期比・前年同期比でマイナスに転じましたが、来期見通しは5.9とプラスとなる見込みです。一方、業況D Iは前期比5.9とプラスで推移しており、前年同期比・来期見通しは横這いとなりました。

4. 小売業

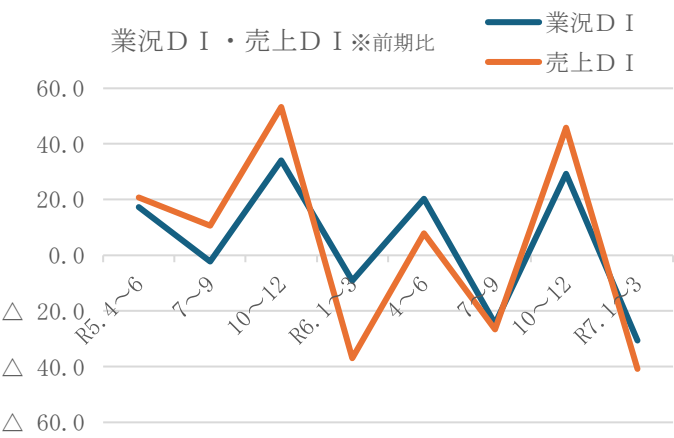
		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2024年10～12月)比	△ 20.9	△ 5.1	△ 15.8
	前年同期(2024年1～3月)比	△ 18.6	△ 10.3	△ 8.3
	来期(2025年4～6月)見通し	△ 7.0	△ 15.4	8.4
売上D I	前期(2024年10～12月)比	△ 11.6	5.1	△ 16.7
	前年同期(2024年1～3月)比	0.0	△ 10.3	10.3
	来期(2025年4～6月)見通し	△ 9.3	△ 7.7	△ 1.6



物価高騰による仕入価格の上昇や消費者の買い控えの影響が見られ、業況D I・売上D Iともに前期比でマイナスとなりました。先行きの不透明さからか来期見通しは業況D I・売上D Iともにマイナスとなっています。

5. サービス業

		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2024年10～12月)比	△ 30.6	29.2	△ 59.8
	前年同期(2024年 1～3月)比	△ 4.1	12.5	△ 16.6
	来期(2025年 4～6月)見通し	0.0	△ 14.6	14.6
売上D I	前期(2024年10～12月)比	△ 40.8	45.8	△ 86.6
	前年同期(2024年 1～3月)比	△ 14.3	27.1	△ 41.4
	来期(2025年 4～6月)見通し	△ 4.1	△ 18.8	14.7



神在月・年末年始による観光客の増加で好調だった前期と比べ、今期の業況D I・売上D Iは大幅にマイナスに転じました。コロナ禍から回復してきたとの声がある一方で物価高騰による外出控えや買い控えを不安視する声が寄せられています。

設備投資動向		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比	主な内訳や最も割合が高い設備	
全業種	今期(2025年 1～3月)実施	43.7%	50.0%	△ 6.3%	OA機器30.1%	機械・備品27.7%
	来期(2025年 4～6月)計画	44.7%	37.7%	7.0%	機械・備品28.6%	車両運搬具25.0%
建設業	今期(2025年 1～3月)実施	50.0%	66.7%	△ 16.7%	OA機器	38.5%
	来期(2025年 4～6月)計画	63.0%	54.2%	8.8%	OA機器	29.4%
製造業	今期(2025年 1～3月)実施	51.2%	50.0%	1.2%	機械・備品	42.9%
	来期(2025年 4～6月)計画	60.0%	46.9%	13.1%	機械・備品	41.7%
卸売業	今期(2025年 1～3月)実施	31.6%	33.3%	△ 1.7%	車両・運搬具	33.3%
	来期(2025年 4～6月)計画	33.3%	42.1%	△ 8.8%	車両・運搬具	50.0%

		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比	最も割合が高い設備	
小売業	今期(2025年1～3月)実施	38.3%	52.0%	△ 13.7%	OA機器	38.9%
	来期(2025年4～6月)計画	42.3%	31.7%	10.6%	機械・備品	22.7%
サービス業	今期(2025年1～3月)実施	43.9%	45.6%	△ 1.7%	機械・備品	24.0%
	来期(2025年4～6月)計画	29.4%	27.5%	1.9%	車両運搬具	53.3%

経営上の問題点

			今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
全業種	1位	需要の停滞、受注減少	33.1%	30.0%	3.1%
	2位	材料(原材料)等仕入価格の上昇	23.6%	17.9%	5.7%
建設業	1位	従業員の確保難	39.1%	19.0%	20.1%
	2位	需要の停滞、受注減少	30.4%	52.4%	△ 22.0%
製造業	1位	需要の停滞、受注減少	57.6%	38.7%	18.9%
	2位	材料(原材料)等仕入価格の上昇	12.1%	16.1%	△ 4.0%
卸売業	1位	需要の停滞、受注減少	41.2%	29.4%	11.8%
	2位	材料(原材料)等仕入価格の上昇	29.4%	29.4%	0.0%
小売業	1位	需要の停滞、受注減少	31.6%	24.3%	7.3%
	2位	材料(原材料)等仕入価格の上昇	31.6%	18.4%	13.2%
サービス業	1位	従業員の確保難	26.1%	27.3%	△ 1.2%
	2位	材料(原材料)等仕入価格の上昇	23.9%	15.9%	8.0%

詳細は業種別景況を参照してください。